



## 対日理解促進交流プログラム「JENESYS2022 フェーズ2」

### フィジー共和国への大学生派遣 募集要項

2024 年 2 月に実施予定の標記の件に関し、以下の要領で参加者を募集します。

#### I 概要

##### 1. 事業目的

Japan - East Asia Network of Exchange for Students and Youths「JENESYS」は、日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、将来を担う人材を相互派遣し、お互いの国への理解を深め、見聞したり学んだりしたことを積極的に情報発信することで、我が国の外交基盤を草の根レベルで拡充することを目的とした外務省の事業です。

2023 年度に実施される「JENESYS2022 フェーズ2」においては、日本の大学生 10 名をフィジー共和国へ派遣し、主に以下のプログラムに参加していただきます。

- ① フィジー共和国における、日本の ODA 事業サイトやフィジー共和国の政府機関を訪問、視察、および視察先での関係者との意見交換
- ② ホームステイ/ホームビジットでのフィジー共和国の伝統的な家庭訪問、学校訪問での交流を通じ、現地の文化を体験
- ③ 派遣を通じ、日本とフィジー共和国の関係を再認識し、現地での体験や学び、課題解決に向けた日本での取り組みなどを、SNS や学校の報告会にて発信、紹介
- ④ アクションプラン（帰国後の活動）の作成、実践と、その成果を情報発信  
※アクションプランには、フィジー共和国と日本の共通する課題解決への取り組み（例：個人で実施できるゴミ削減や温暖化対策など）、情報発信方法などを盛り込みます。

##### 2. 事業概要

- (1) 日本側実施団体：公益社団法人 青年海外協力協会

※派遣に関する選考、手続き、フィジー共和国派遣への同行等、JENESYS2022 フェーズ2派遣事業に関する業務を外務省より委託されています。

- (2) 実施時期および期間：

【プレプログラム（事前学習、準備のためのオンラインプログラム）】

※12 月中～下旬の実施を想定。

【派遣】（予定）

2024 年 2 月 13 日（火）出国～2024 年 2 月 20 日（火）帰国

※現在フライト調整中につき、場合によっては3~4日前後した日程になる可能性があります

(3) テーマ

「島しょ国の抱える課題とその取り組み、人々の暮らし」

(4) プログラム日程（予定）：別紙参照

### 3. 経費

プログラム参加に必要な費用については、以下の通りです。

#### 主催側負担経費

- ・海外渡航費、プログラム中の宿泊、食事、体験、移動等に係る費用
- ・海外旅行保険加入費

#### 保険内容（予定）

傷害死亡保険	2,500万円
傷害後遺障害保険	2,500万円
傷害治療費用保険	1,000万円
疾病治療費用保険	1,000万円
救援者費用保険	300万円

#### 参加者自己負担経費

- ・追加保険の加入費用（任意）
- ・プログラム開始前と終了後の交通費・食事代（出発空港までの日本国内）
- ・パスポート取得費用（持っていない方のみ）
- ・その他、私的な支出

## II 募集について

### 1. 応募資格

#### (1) 募集対象

- ・日本在住の日本国籍を有する大学生（短期大学、4年制及び6年制大学）、大学院生。

#### (2) アクションプランの実践、情報発信、報告

- ・派遣プログラムを通じて学んだことを基にしたアクションプランを実践できること。
- ・派遣プログラムの訪問先で学んだことやアクションプランの実践の様子などを、派遣中・帰国後にWEB公開（オープン型）のSNSにて発信し、報告書として提出できること。可能であれば、大学や所属サークル・団体での発表が伴うと望ましい。

#### (3) 心身の状況

- ・心身共に健康で協調性に富み、事業計画に従って規律ある団体行動ができること。

#### (4) 事前の準備

- ・フィジー共和国についての事前学習（地理、歴史、経済、民族、文化等）。



- ・日本国内の SDGs 課題解決（居住地での取り組み）、日本による国際協力の取り組みについての事前学習。
- ・現地学生との交流での日本文化紹介実演の準備（英語で発表できることが望ましい）。
- (5) 事業全日程への参加
- ・ プレプログラム、ならびに日本出国～帰国（7泊8日（予定））までの全プログラムに参加できること。
- ・ 帰国後、複数回のアンケート調査に回答できること。
- (6) 日本政府の派遣プログラム参加経験
- ・ 過去に、日本政府による公的な派遣プログラムに参加経験がないこと。  
（当該プログラム例：JENESYS、カケハシ・プロジェクト、MIRAI、日露青年交流事業、Juntos!!、青年の船 等）
- (6) その他
- ・ 太平洋島嶼国、特にフィジー共和国に興味を有すること。
- ・ 派遣実施までにパスポートを用意できること（既に所有している場合は、フィジー共和国入国時に残余期間が6か月以上あること）。
- ・ 簡単な英会話ができること（学校交流、ホームステイ／ホームビジット等（予定）で必要）。（英検2級、TOEIC550以上、と同等レベル）
- ・ Line や Facebook に登録し、他の参加者や実施団体である青年海外協力協会スタッフとやりとりができること（グループでのチャット含む）。
- ・ 派遣の様子の写真を、外務省や当協会の HP、プレスリリースにて公開することに同意できること。

## 2. 募集定員：10名

## 3. 応募方法

### (1) 提出書類

当協会ホームページより、提出書類をダウンロードしてください。

- ①「参加申込書」
  - ②「個人情報をお預かりする場合の通知と同意書」
- ※②には本人および保護者の署名が必要です

### (2) 提出方法

上記書類をスキャンの上、[kouryu@joca.or.jp](mailto:kouryu@joca.or.jp)宛てメールに添付し送付してください。  
メールでの送付が難しい場合は、下記の住所宛てに郵送してください。



〒399-4112

長野県駒ヶ根市中央 16 番 7 号

公益社団法人 青年海外協力協会 JENESYS2022 フェーズ 2 担当 大原 宛

※「交流事業参加申し込み」と赤字にて要記載

(3) 提出期限

2023 年 10 月 20 日(金) (メール送付もしくは郵送で必着)

(4) 選考方法

書類選考を基本とし、必要に応じて、オンライン面接が組み込まれる可能性があります。  
提出された書類一式は返却しませんので、予めご了承ください。

4. その他

- ・ 選考結果は、11 月 6 日(月)までに合格者のみに対してメールにてお知らせします。  
選考過程及び選考結果の可否理由等に対するお問い合わせにはお答えできませんので、  
ご了承ください。

- ・ 参加者には、別途 2023 年 11 月下旬を目途にパスポートコピー(顔写真のあるページ)  
をメール添付にて提出していただきます。

パスポートは、申請から受領まで 1 週間程度(土日休日を除く)。

[パスポートの申請から受領まで\(初めてパスポートを申請するとき等の例\)](#) | 外務省  
[mofa.go.jp](https://mofa.go.jp)

- ・ ご不明な点がある場合は、下記までご連絡ください。

公益社団法人 青年海外協力協会 JENESYS2022 フェーズ 2 大洋州担当 大原・柴崎・  
金子

TEL: 0265-98-0433、080-1643-4674 (平日 8:30~17:00) 、Email: [kouryu@joca.or.jp](mailto:kouryu@joca.or.jp)

以上